

12. 令和6年度交流研究員

交流研究員 氏 名	交流研究員受入 研究グループ	指 導 内 容
片山 雄太	構造研究グループ	中高層木造建築物等の構造計算技術の開発 ・中高層木造建築物等の構造計算技術の開発
森本 晋平	環境研究グループ	脱炭素社会における室内環境性能確保と省エネを両立させた設計手法に関する研究 ・全般換気及び空調システムの省エネ性及び室内温熱環境（温度・湿度）の評価手法について
佐瀬 毅	環境研究グループ	脱炭素社会における室内環境性能確保と省エネを両立させた設計手法に関する研究 ・太陽光発電、燃料電池、蓄電池を導入した住宅の消費エネルギー予測ロジックの構築等、建築物の省エネ効果算定に資する研究
河合 邦治	防火研究グループ	多様な在館者と建築物の大規模化に対応した避難安全設計技術の標準化に向けた技術開発 ・避難・防災に関する専門知識（性能規定化の考え方、群集避難・弱者避難に関する評価手法および設計法等）の習得
宮住 映理子	防火研究グループ	多様な在館者と建築物の大規模化に対応した避難安全設計技術の標準化に向けた技術開発 ・保育施設の火災時の避難安全に関する調査・研究および性能設計に関する知識の習得
宮崎 太郎	防火研究グループ	中高層木造建築物の防耐火性能に関する研究 ・枠組壁工法中層建築物の合理的な防耐火設計法
野中 峻平	防火研究グループ	多様な在館者と建築物の大規模化に対応した避難安全設計技術の標準化に向けた技術開発 ・実験内容の策定及び得られた実験データの妥当性
米澤 朋典	防火研究グループ	多様な在館者と建築物の大規模化に対応した避難安全設計技術の標準化に向けた技術開発 ・防火部品の性能評価技術
谷口 翼	材料研究グループ	中高層木造建築物の社会実装の促進に資する研究開発 ・課題建築物の総合的な性能向上への誘導
平野 茂	材料研究グループ	既存木造住宅の耐水害仕様改修の検証 ・耐水害住宅の性能評価等について
黒田 哲也	材料研究グループ	既存木造住宅の耐水害仕様改修の検証 ・耐水害住宅の性能評価等について
奥脇 一也	材料研究グループ	建築用シーリング材のワーキングジョイントにおける性能評価 ・建築用シーリング材のワーキングジョイントにおける性能評価

交流研究員 氏 名	交流研究員受入 研究グループ	指 導 内 容
鈴木 伸吾	材料研究グループ	有機系接着剤の長期耐久性に関する研究 ・旧建設省 建築研究所では、平成 5 年度から平成 7 年度にかけて官民連帯共同研究の「有機系接着剤を利用した外装タイル・石張りシステムの開発」を実施し、外装タイル・石張りシステム用接着剤の品質基準（案）を作成した。有機系接着剤（以下、接着剤）は弾力性を有していることが特徴で、セメントモルタルと比較し、相対ひずみ差を緩和することができるため、剥離・剥落防止効果が期待されており、建築物の仕上げとしてタイル張りを行う際、接着剤を用いたタイル後張り工法が一般化してきている。今年度は「有機系接着剤を利用した外装タイル・石張りシステムの開発」での屋外ばく露試験がばく露 30 年目を迎えるためその評価を実施する。 また、令和 5 年度に作製した屋外ばく露試験（有機系接着剤による外装タイル張り工法の面内変形追従性に関する研究）の評価を実施する。